



五小だより

国立市立国立第五小学校
学校だより

No.8

令和4年(2022年)10月31日

校長 白鳥 聡

日が暮れるのが早くなり、朝晩もめっきり涼しくなってきました。校庭の木々の葉も少しずつ色が変わり始め、秋の深まりを感じます。天候も変わりやすい霜月。体調管理に気を付けて過ごしていきたいと思います。

11月1日は開校記念日です。昭和40年に誕生した本校は、58年目を迎えることになります。学校教育は、学校だけで進められるものではなく、保護者・地域の皆様の協力や連携があってこそ大きな成果をあげるものと考えています。まさに、学校と地域・保護者の皆様が手を携え一緒になって子供たちのために努力することが求められています。これまで地域の皆様に支えられて成長してきた本校ですが、これからも子供に寄り添い、学校へ寄せられる皆様の思いや願いをしっかりと受け止め、それらの期待に応えられるよう努力していきたいと考えます。今後も国立第五小学校をよろしくお願いいたします。

さて、東京都教育委員会では、毎年6月と11月を「ふれあい月間」としています。本校では、「思いやり」「友情」等をテーマとした学習を実施し、自己を見つめることのできるような機会を設定するとともに、アンケート調査等により、子供たちの小さな変化に気付くことができるようにします。更に教職員と子供たちがコミュニケーションを図ることのできる機会を意図的に設定し、よさや成長を共有できるように取り組んでいきます。子供たち向けに実施するアンケート調査の中で、生活で抱える悩みや困りごとについても触れ、子供たちの声をしっかりと聞いて指導に役立てていきます。

二学期は学校全体で取り組む大きな行事が2つあります。まずは運動会がありました。子供たちは、学年による発達の段階の違いこそあれ、よく考え、協力をして一つのことをやり遂げるという体験によって、役割や責任を自覚し、学年の連帯感が強まり、他人を思いやる心の育成にもつながりました。保護者の方からお寄せいただいたアンケートの中には、子供たちの一生懸命頑張る姿、係活動に真剣に取り組む高学年の子供たちの姿を褒めていただいたものが多くありました。子供たちの成長している姿を見取って感想を寄せていただけることは、子供たちの励みになることはもちろんのこと、教職員にとっても大変嬉しいことです。次は学芸会。人数制限はありますが、保護者の方にもご覧いただき、子供たちの活躍にたくさんのご感想をお寄せいただけると幸いです。

11月の行事予定

1日(火) 開校記念日
2日(水) 全校朝会 4時間授業
3日(木) 文化の日
7日(月) 4時間授業 研究授業 5校時(5年算数)
9日(水) 4時間授業
14日(月) 委員会⑦
16日(水) 音楽朝会 前日会場準備(6年)
17日(木) 学芸会リハーサル
18日(金) 学芸会(児童鑑賞日)
19日(土) 学芸会(保護者鑑賞日)
21日(月) 振替休業日

生活目標 進んで仕事をしよう

23日(水) 勤労感謝の日
24日(木) 避難訓練
体育委員によるPUイベント(5・6年)
25日(金) 体育委員によるPUイベント(5・6年)
SOSの出し方に関する教育(5年)
28日(月) クラブ④
29日(火) 保護者会(1・2・3年)
30日(水) 薬物乱用防止教室(6年)
保護者会(4・5・6年つくし)
11/24~12/2 トライ&チャレンジ

児童の様子

図工専科 藤田 泰生

図工室で授業をしている児童の様子です。1年生はハンガーとビニール袋から風でひらひらゆれる友達を作りました。2年生はカッターの使い方を学習しました。3年生は、絵の具を混ぜた色紙粘土で小物入れをつくっています。4年生は、彫刻刀の使い方を学習し、版画に取り組みました。5年生は針金とペンチを使って自分だけのマイタワーを作りました。6年生は「形が動く絵が動く」に取り組みタブレットでコマドリアニメーションを作成しています。完成を楽しみにしています。

つくり始めの時は不安そうな表情を見せている児童でも、完成の見通しが立ってくると、どの子もワクワクするよううれしそうな様子に変わり、一生懸命活動に取り組むようになりました。これからも安全に気を付けながら楽しんで表現活動に取り組んでいきたいと思います。

学芸会について

学芸会委員会 川島美咲

11月 18 日(金)、19 日(土)に学芸会を行います。金曜日は児童鑑賞日、土曜日は保護者鑑賞日となっています。新型コロナウイルス対策をしながらではありますが、様々な工夫をして開催されます。

子ども達は台本を渡すとすぐに読み始め、「この役をやりたい!」とわくわくした笑顔を見せていました。今は、どの学年も練習が始まっていて、廊下を通るたびに色んな声や歌が聞こえてきます。学芸会が初めての経験の児童も多いですが、学年全員で一つの劇を創り上げるために一生懸命練習していることが伝わってきます。当日は、子供達が日々の頑張りを発揮して、一人一人が堂々と、そして演技そのものを楽しんでほしいなと思っています。また、他学年の演技を観て、互いのよさを感じ取ってほしいです。保護者の皆様には、子供たちの衣装や体調管理、練習などにご協力をお願いすることがあります。ぜひ、保護者の皆さんも子供たちと一緒に学芸会を楽しんでいただければと思います。そして本番は、お子さんのこれまでのがんばりを思い出しながら、物語の世界を存分にお楽しみください。

トライ&チャレンジ

生活部担当 高坂 ちづる

11月24日から12月2日に「トライ&チャレンジ」の取組があります。子供たちがすすんでボランティア活動を体験することを通し、社会の一員としての自覚を高め、健全で豊かな心を育むことをねらいとしています。

五小では、1・2年生の児童は、校庭の落ち葉拾いを行い、3～6年生の児童が近隣の公園などで清掃活動を行う予定です。(つくし学級は交流学年と一緒に活動)

校外でも、ボランティア活動に参加する機会がありましたら、ぜひお子さんに体験させてあげてください。貴重な経験から学ぶことが多いはずで。地域の一員として成長していけたら素敵ですね。(内容は各学年便り参照)

特別支援学級合同宿泊について

つくし学級担任 吉原 直美

10月11日(火)～10月12日(水)に、国立市内の小学校の全ての特別支援学級と合同で宿泊学習に行きました。一日目は羽村市動物公園へ行き、埼玉県の名栗げんきプラザという宿泊施設に泊まりました。事前学習から児童の学ぶ意欲が高く、自分たちで動物園や宿泊施設についてタブレットパソコンで調べ学習をしたり、実際に持って行く荷物を用意して整理したりする活動に積極的に取り組む姿が見られました。

当日は天気恵まれ、モルモットを優しく触ったり、近くで見るキリンに驚いたり、楽しく過ごしました。今年は芝生広場でお弁当を食べることもできました。施設に着いてからはプラネタリウムを楽しみました。2日目は2グループに分かれて施設の裏山を散策し、グループによってスタンプラリーをしたり、広場で遊んだりしました。その後は施設のホールで他校との交流会をしました。つくし学級の5・6年生が司会進行をし、クイズを出題したり、ゲームのリーダーになったりしました。他校の児童も楽しそうに参加してくれ、とても盛り上がりました。すべてのプログラムを予定通り行うことができ、児童にとっては充実した時間になったと思います。

2日間、みんなと協力すること、自分のことは自分で行うことなど、一人一人が自分にできることを考えて取り組むことができました。今後も宿泊学習での学びを大切に、学習や生活に取り組んでいきたいと思っています。